

事例 1

キーボードカバーの製作

1 相談内容

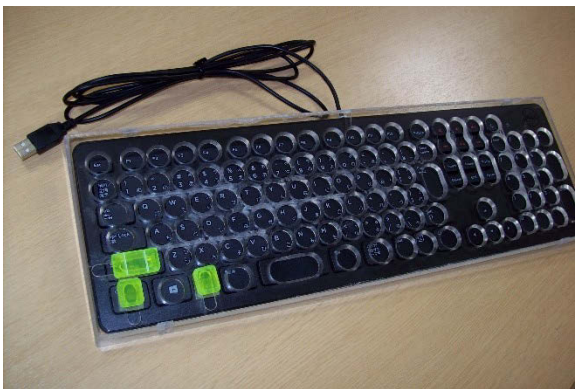
相談者は日常的にパソコンを使用されており、キーボードを足指で押して入力している脳性まひの方です。以前にキーボードカバーを作ってもらったが、特殊な文字で CTRL キー、SHIFT キー、ALT キーを押して入力することができないので、ロック機構を付けたキーボードカバーを製作してほしいと依頼がありました。

2 利用者プロフィール

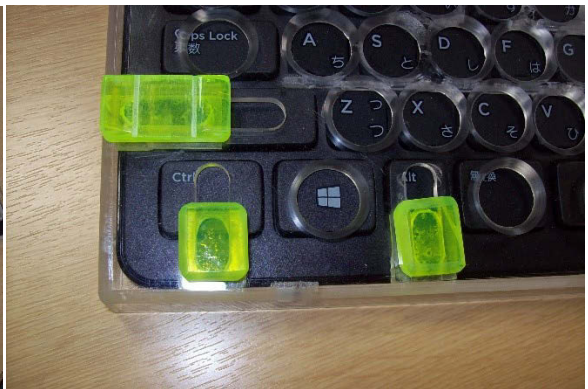
40 代男性、脳性まひにより身体障害者手帳 1 級であり、一人暮らしをしています。更衣や、ベッドから車いすへの移乗等、ヘルパーが全介助しています。

3 対応

キーボード表面のキー配列をコピー機で複写し、それを透明アクリル板へ貼付し、キーの部分をドリルで穴を開けます。またその穴はすり鉢状に加工して太い足指が入りやすくしました。CTRL キー、SHIFT キー、ALT キーにはスライドしてロックする機構を付け、横面にアクリル板を立てて接着し、箱状に組み立てます。



製作したキーボードカバー



スライド式ロック機構

4 結果

本人はキーボードカバーの各キーの穴へ右足親指を入れてキーを押します。またキーボード左下にある CTRL キー、ALT キー、SHIFT キーを文字入力の用途に応じて、足でスライドさせてロックします。本人は上肢の自由がきかないため、パソコン設定(コンピュータの簡単操作センター)ではなく、足だけでの操作を希望されていたため、キーボードカバーにロック機構を取り付けました。本人からは、「自分でできて、とてもうれしい。」との感想をいただきました。

5 予算

6,000 円程度